

介護保険料の基準額は同額の7万2000円です

介護保険料のお知らせ

問 福祉課 ☎ 43-9021

介護保険料（令和3年度～5年度）

所得段階	対象となる方	保険料率	保険料（年額）
1	生活保護受給者、老齢福祉年金※受給者、および世帯全員が住民税非課税で本人の合計所得※+課税年金収入が80万円以下の人	基準額×0.30	2万1600円
2	世帯全員が住民税非課税で、本人の合計所得+課税年金収入が120万円以下の人	基準額×0.50	3万6000円
3	世帯全員が住民税非課税で、上記以外の人	基準額×0.70	5万400円
4	本人は住民税非課税（世帯内には住民税課税者がいる）で、本人の合計所得+課税年金収入が80万円以下の人	基準額×0.90	6万4800円
5	本人は住民税非課税（世帯内には住民税課税者がいる）で、上記以外の人	基準額×1.00	7万2000円
6	本人が住民税課税で、合計所得が120万円未満の人	基準額×1.25	9万円
7	本人が住民税課税で、合計所得が120万円以上210万円未満の人	基準額×1.50	10万8000円
8	本人が住民税課税で、合計所得が210万円以上320万円未満の人	基準額×1.80	12万9600円
9	本人が住民税課税で、合計所得が320万円以上430万円未満の人	基準額×1.85	13万3200円
10	本人が住民税課税で、合計所得が430万円以上540万円未満の人	基準額×1.90	13万6800円
11	本人が住民税課税で、合計所得が540万円以上の人	基準額×2.00	14万4000円

※老齢福祉年金：明治44年（1911年）4月1日以前に生まれた方、または大正5年（1916年）4月1日以前に生まれた方が受けている年金。

※合計所得額：「所得」とは、実際の「収入」から「必要経費の相当額」を差し引いた額。



がんばってます！消防団

編集 ● 第8分団



住宅火災から大切な命を守る

—住宅火災防止「8つ」の心得—

1 調理中は、コンロから離れないようにしましょう

住宅火災の出火原因で1番多いのは、コンロによる火災です。



2 寝たばこは、絶対にやめましょう

住宅火災の出火原因で2番目に多いのは、たばこの不始末による火災です。



3 家の周りを整理・整頓しましょう

火災予防のため、家の周りに燃えやすい物を置かない習慣をつけましょう。



4 住宅用火災警報器を設置し、定期点検をしましょう

住宅用火災警報器は、すべての寝室・台所・階段に設置が必要です。



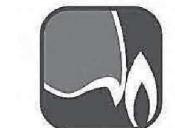
5 消火器を設置し、使い方を確認しましょう

初期消火によって被害が大幅に軽減されます。



6 カーテンなどは、防炎品にしましょう

防炎品は着火しにくく、燃え広がるのを防ぎます。



7 電源コードの取り扱いに気をつけましょう

家具の下敷き等によるコードの損傷は火災を招く恐れがあります。



8 子どもの手の届く場所にライター等を置かないようにしましょう

子どもの火遊びは危険です。周囲の大人的注意が必要です。



4月入札結果

入札日	工事等の名称	場所	業者数	落札業者名	予定価格(千円/税抜)	最低制限価格(千円/税抜)	落札金額(千円/税抜)	落札率(%)	期間
4/26	新上道線他測量設計業務委託	弓木地内他	5者	株式会社ソーゴーギケン	3,559	—	3,180	89.35	R3/5/7 ~7/31